

安全衛生委員会議事録（第8回）

日 時	令和6年11月20日（水） 午後1時30分～午後2時30分	
場 所	シルバー人材センター会議室	
出席者	委員長	信田光隆（事務所長）
	委員	村瀬敏之（産業医） 埴原久美子（派遣会員）、江口正美（派遣会員）、 三浦大輝、富田泰弘（衛生管理者）
議事・報告	<p>1 あいさつ 急に寒くなったので体調管理に注意していただきたい。 インフルエンザ又は、新型コロナウイルスに感染した患者の来院は、週に1人から2人程度になる。インフルエンザの予防接種を受ける方は例年より少ない状況である。</p> <p>2 インフルエンザの感染を防ぐポイントについて 高齢者はインフルエンザに感染すると重症化する危険性が高いため、こまめな手洗い等で感染を防いでいただきたい。 また、大府市では、65歳以上の方は、1,000円の自己負担で予防接種を受けることができるので、積極的に活用していただきたい。 ・委員各自のインフルエンザワクチン接種状況を報告していただいた。</p> <p>3 ゴースト血管のリスク及び予防について 動脈と静脈をつなぐ毛細血管がダメージを受けると皮膚の皺やシミ、高血圧の原因になることもあるので、血管に血液がきちんと流れないゴースト化に気を付けていただきたい。 ゴースト血管は、血流を良くする生活習慣によって改善できるので対策を講じていただきたい。 ・委員各自から食事において気を付けている点について発表してもらい参考にしていただいた。</p>	
	決定事項	今回の議事録をウェブサイトに掲載して広く会員に周知して、インフルエンザの感染予防及び健康管理についての啓発をする。
産業医指導	<p>インフルエンザの予防にはワクチン接種と、手洗いが有効になる。咳やくしゃみによる飛沫と一緒にウイルスが放出されるため、ティッシュや上腕で口元を押さえるとよい。</p> <p>インフルエンザや新型コロナウイルスの感染者数は減少しているが、発熱症状から来院される風邪の患者数は増えている。</p> <p>寒暖差の激しい時期なので体調管理には十分注意していただきたい。</p>	